

クリックすると今までに修得した科目一覧が表示されます。リンクされている項目については、下線が付されています。また、ディプロマ・ポリシーを簡易な文言で表したものをここで記載していますので、各自で確認し、ディプロマ・ポリシーを達成することで身に付けることができる能力・資質をイメージしてください。

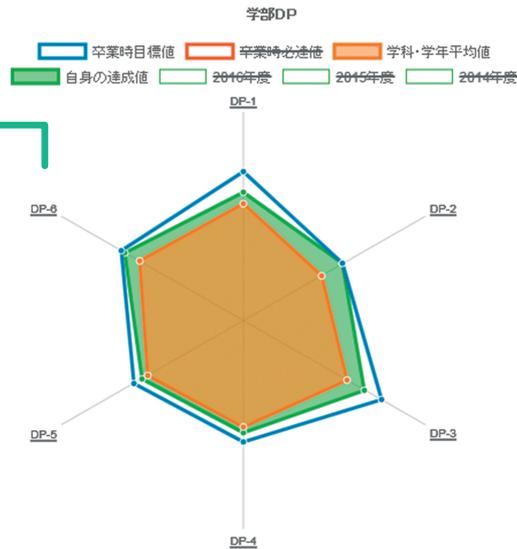
## ■ 各指標の見方

目標値、必達値に対する自身の達成割合を示しています。自身の達成割合を確認しましょう。

### ディプロマ・ポリシー達成度

【ディプロマ・ポリシー達成度について】

DP（卒業認定にあたり身に付ける能力・資質で、授業や卒業研究を通じて育成される）の達成状況を学部DPと学科DPに分けて表示しています。D学部DPは、教養・基礎科目も含めた学部全体の教育を通じて、学科DPは専門学科教育を通じて身に付ける能力等になります。達成状況は、修得科目の単位数にD P各項目に対する修得科目の関連度に応じた評価点を乗じた値を累積しています。



項目	自身の達成値	学科・学年平均値	卒業時目標値	達成度合 (%)	卒業時必達値	達成度合 (%)
DP-1	主体的に生涯学習を継続する意欲と関心					
	92.0	94.5	109.3	84.17	93.5	98.40
DP-2	技術者に求められる文・理・情報系の素養					
	93.0	91.8	113.2	82.16	89.6	103.79
DP-3	専門分野の知識・技術(詳細は学科GP)					
	159.5	145.4	166.8	95.62	145.9	109.32
DP-4	相互に理解し議論するコミュニケーション力					
	51.0	42.5	45.2	112.83	42.6	119.72
DP-5	他者との協働による課題解決力					
	47.0	43.9	54.8	85.77	39.6	118.69
DP-6	社会に対し能動的に貢献する行動力					
	52.0	48.5	58.0	89.66	47.2	110.17

### ディプロマ・ポリシー

- (1) 実践力のある専門的技術者となるべく、在学中だけでなく生涯にわたって主体的に学修活動を積み重ねる関心と意欲を持続できる。【関心・意欲】
- (2) 人文社会科学や自然科学・情報技術など、技術者に求められる幅広い教養とスキルを身につけそれを活用できる。【知識・理解・技能】
- (3) 専門分野の知識・技術を体系的に理解し、社会や時代の要請に応じてそれらを実践的に活用できる。【理解・応用・技能】
- (4) 技術者および社会人としてふさわしいコミュニケーション能力を備え、他者の意見・意向を正確に把握するとともに、自らの意見・意向を的確に表現し、相互理解のもとで議論することができる。【協働・表現】
- (5) 社会的な課題の解決に向けて、他者と積極的に協働して取り組むことができる。【意欲・協働】
- (6) 地球的な視野に立ち、持続的な社会の維持・発展に向けた技術者としての使命感や倫理観を備え、社会に能動的に貢献する行動ができる。【理解・応用・倫理】